

## 12月7日：VN指数は30ヶ月ぶりの高値に

VN指数は月曜日0.83%高の1,029ポイントに上昇し、Covid-19の影響を完全に拭い去り、2018年6月以来の高値水準に達した。

午前中、ベンチマークであるVN指数はもたつくように思われたが、銀行、鉄鋼株の買い注文が増えるにつれ午後に急上昇し、最終的に8.49ポイント高でこの日の取引を終えた。

VN指数が上場するホーチミン市場では上昇275銘柄、下落149銘柄、うち23銘柄がストップ高だった。

出来高は10.1兆ドン（4億3400万USドル）と前週比わずかに減少した。

ホーチミン市場の時価総額上位30銘柄で構成されるVN30指数は0.78%高、うち18銘柄が上昇、7銘柄が下落した。VN30銘柄は出来高の46%以上を占め、投資家が取引で中型株により集中していたことを示していた。

VN30指数の上昇率トップは、ホアファットグループ（HPG）の3.4%高、続いて国営大手銀のベトナム投資開発銀行（BID）の3.2%高、サイゴンビール・アルコール飲料総公社（SAB）とSSIセキュリティーズ（SSI）はともに2.5%高だった。

ベトナム外商銀行（VCB）が2.2%高、ベトナム産業貿易商業銀行（CTG）が変わらず、軍隊商業銀行（MBB）が0.2%安と、他の国営銀行株は売り買い交錯した。

民間銀行セクターは、VPバンク（VPB）が1.1%高、テクコムバンク（TCB）が1%高、エクシムバンク（EIB）が0.9%高、HDバンク（HDB）が0.7%高だった。サコムバンク（STB）が0.3%安と一行のみ下げた。

その他主な上昇では、ショッピングモール運営のビンコムリテール（VRE）が1.1%高、ガソリン販売のペトロリメックス（PLX）が1%高、エネルギー最大手のペトロベトナムガス（GAS）が0.9%高だった。

値下がりでは、電力会社のペトロベトナムパワー（POW）が最も下げ0.9%安、続いて農産品輸出業者のタインティンコン・ビエンホア製糖（SBT）が0.5%安、格安航空のベトジェット航空（VJC）が0.4%安だった。

不動産開発のビンホームズ（VHM）とリー冷蔵電気工業（REE）がともに2%安だった。

ホーチミン市場と同様に、ベトナムで2番目の市場で中小型株がメインのハノイ市場は1.13%高、未上場公開株取引市場のUPCOM指数は0.13%高だった。

VNダイヤモンド指数に連動するETFであるFUEVFNNDやホーチミン上場する有力な優良株への買いによって、外国人投資家はこの日、全3市場（ホーチミン、ハノイ、UPCOM市場）で合わせて2300億ドン買い越した。

VNダイヤモンド指数は14銘柄で構成され、テクコムバンク（TCB）、VPバンク（VPB）、軍隊商業銀行（MBB）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、フーニアン・ジュエリー（PNJ）、ベトナム産業貿易商業銀行（CTG）、FPT（FPT）といった優良銘柄が含まれる。浮動株に基づき選ばれた組み入れ銘柄は昨年11月にホーチミン市場に紹介され、そしてFUEVFNNDは今年5月12日に取引を開始した。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。